

1 グローバル化 ~ 結びつきを深める世界 (p8~9)

ねらい：グローバル化の進展で、生活や社会が変化した様子をまとめる。

☆グローバル化とは

(① 人 · 物 · お金 · 情報) などが、国境をこえて移動することで、世界が (② 一体化) すること。

資料を読み取ろう① ④ 海外で暮らす日本人の数の推移
・2013年では、約 (③ 125.8) 万人いて、年々増加している。

資料を読み取ろう② ⑧ 日本で暮らす外国人の数の推移
・2013年では、約 (④ 206.6) 万人。 → 多文化社会

☆国際競争と国際分業

商品の輸出入が容易に。

- 国内産 VS 輸入品 または 生産国間での (⑤ 国際競争) が加速
- 得意な産業に力を入れ、不得意な産業は (⑥ 輸入) に頼る。
→ (⑦ 国際分業) が行われる。

※互いに (⑧ 依存) するようになる。資料⑨・⑩

日本では … 外国からの食料品の輸入が増加 → (⑨ 食の国際化) が進行

課題：(⑩ 食料自給率) の低さ

⑪ 日本の品目別食料自給率の推移を見ると… (2012年)
・米は、ほぼ (⑪ 100) %で自給可能

・野菜は、約 (⑫ 80) %でまずまず

・日本の食料全体の自給率：(⑬ 39) %

☆国際問題と多文化社会

グローバル化が進行

◇生活が便利に。 → (⑭ 国際問題) の増加

例①：(⑮ 地球温暖化) や新型インフルエンザの流行 等

例②：豊かな国と貧しい国との (⑯ 格差) の拡大

※日本に対して (⑰ 国際協力) など様々な取り組みが期待されている。

資料⑫ 発展途上国の経済・社会の発展のために、(⑯ 青年海外協力隊) が世界各地に派遣されている。

◇日本で暮らす外国人の増加

※様々な文化を持った人々がともに暮らす (⑯ 多文化社会) が進展

互いの文化を (⑳ 尊重) し、ともに協力することが求められる。

2 情報化 ~ 情報が変える社会の仕組み (p10~11)

ねらい：情報化の進展で、生活や社会が変化した様子をまとめた。

☆情報化とは

情報を得る方法 … (1) メディア) の活用
※代表的なもの … (2) 新聞) • (3) テレビ) • 電話 [8~13]

近年、(4) インターネット) 、携帯電話、(5) タブレット型 端末 [6~7]

現代社会の特徴 … (6) 情報通信技術) 【ICT】が発達

- 大量の (7) 情報) の処理ができる。
- 世界中の人々との (8) コミュニケーション) がとれる。
- 情報の入手、(9) 共有) 、(10) 寄信) ができる。

※社会において、情報が果たす役割が大きくなること → (11) 情報化)

グローバル化の要因

☆情報化による社会の変化

情報化の進展 → 生活が便利に。

例：必要な情報 → インターネットで (1) 検索) できる。

インターネット・ショッピング → 店に行かなくても (2) 買い物) できる。

(3) クレジットカード) や (4) 電子マネー) → 現金のやりとりなしで買 [14~15] い物できる。

店側 → コンピュータで商品の売れ行きを把握し、(5) 管理) できる。※POSシステム という。

☆情報社会で注意すべきこと

◇情報を正しく活用する力 【① 情報リテラシー】を身につける。

→ 自分が必要とする情報を (2) 適切) に選択し、(3) 有効) に活用する。

◇情報を正しく利用していく態度 【④ 情報モラル】が問われる。

- 個人情報が (5) 流出) する恐れ
- 名前を明かさずに情報を発信 → 他人に (6) 迷惑) をかけることも。

[16]

3 少子高齢化 ~ 変わる人口構成と家族 (p12~13)

ねらい：少子高齢化の進行による、社会の変化の様子や課題をまとめる。

☆少子高齢化とは

日本は現在、(①少子高齢化) をむかえている。

理由①：働くことと (②子育て) の両立が困難
(③結婚年齢) の高まり } (④合計特殊出生率) の減少
※一人の女性が生む子どもの数 [2]

理由②：(⑤平均寿命) が伸び、人口全体に占める (⑥高齢者) の割合増加 [3]

※少子高齢化とは、合計特殊出生率が (⑦減少) し、高齢者の (⑧割合) (低下)
が増加すること。

◇ ① … (⑨人口ピラミッド) の推移と将来推計 参照

(⑩つりかね型)【1960年】 → (⑪っぽい型)【2010年】 → 逆三角形型(?)【2060年】

◆2060年頃、日本の人口の約 (⑫4割) を65歳以上の高齢者がしめる。(予想)

◆2005年から 出生数 (⑬<)・(>) 死亡数 → 人口の減少

◎スーパー・マーケットにみる、少子高齢化対策

・(⑭少量パック) 商品の販売 → 一人暮らし、子どものいない家庭、
高齢者だけの家庭を対象に。

☆多様化する家族

家族の形の変化と多様化

・(⑮三世代世帯) の割合の減少 → (⑯核家族世帯) の割合の増加
※祖父母と親と子ども
→ちびまる子ちゃんの家族構成

※(両) 親と子ども、夫婦だけ
→クレヨンしんちゃんの家族構成

・近年、一人暮らしの (⑰単独世帯) の割合が増加
[4] 2010年では、全世帯の (⑲32.5%) %。

◇課題と対策

・育児や介護などを (⑳家族) だけで担うことは困難に。

(㉑地域社会) の役割が大切

- ・育児に不安、ストレスを感じている人の手助け
- ・一人暮らしの高齢者への声かけや見守りなど

☆安心社会を目指して *P150を学習する。

◇ (①社会保障) の充実 → 国や地方による支援の充実

・(②保育所) の整備 … 子どもを産み育てやすくする。

・(③介護サービス) の整備 … 高齢者が安心して暮らしていくように。

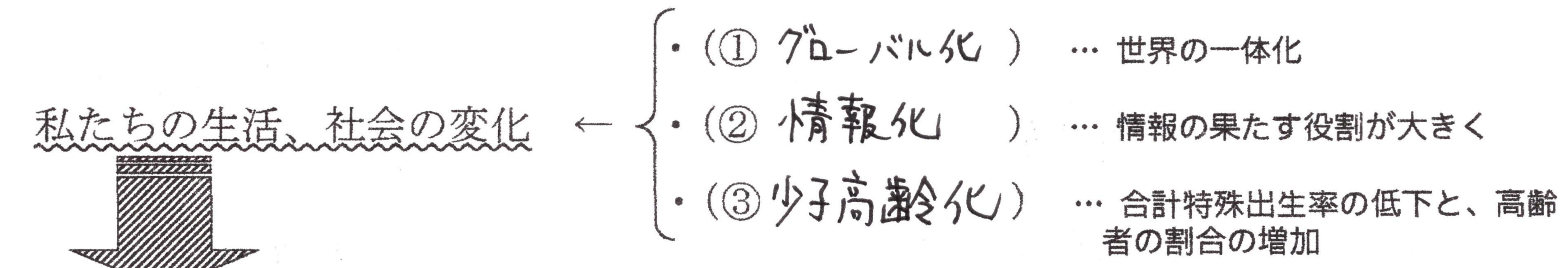
課題：(④社会保障にかかるお金) の増加 ←・→ (⑤現役世代の数) の減少 [11]

※国民一人あたりの (⑥経済的負担) が重くなる。

4 持続可能な社会に向けて (p14~15)

ねらい：持続可能な社会に向けて、私たちができるることをまとめる。

★持続可能な社会とは



◇様々な課題 … 環境・(④ エネルギー)、人権・平和、伝統文化・宗教、
(⑤ 防災)・安全など

★解決するために → 「⑥ 持続可能な社会」という考え方（視点）

(⑦ 将来の世代) の幸福と (⑧ 現在の世代) の幸福が両立できる社会

★東日本大震災と人々のつながり

2011 (① 東日本大震災) の発生 → 日本社会の課題が浮き彫りに。

★持続可能な社会に向けて…

- (② 防災)への取り組み … 国・地域、職場、家庭などで広く行われる。
- エネルギー政策 … 太陽光などの (③ 再生可能エネルギー) の導入
- (④ ボランティア) による多くの支援・協力 → 人と人のつながり（絆）の大切さを再確認

★私たちにできること … 震災の経験を忘れずに、未来の社会づくりに生かすこと。

★私たちが創る社会

★「持続可能な社会」の実現 → 一人一人の積極的な (① 社会参画) が重要

- ① 社会の (② 課題) に関心をはらい、(③ 原因)を探り、
解決のための (④ 方法) を検討し続ける。
- ② 多くの人々の (⑤ 協力) が不可欠 … 人々が知恵を出し合い、話し合って解決の糸口を見つける。

※参画 さんかく … 事業・政策などの計画に加わること。